

エチオピアで活躍する有名音楽プロデューサー

在エチオピア日本国大使館

日本人の母親とエチオピア人の父親のもと、日本で生まれ、エチオピアで育ったアバガス・潮田さんは、現在、エチオピアで大活躍している音楽プロデューサーで、「エチオピアの小室哲哉」と呼ばれるほどの絶大な人気を誇っています。

高校までは、エチオピアで過ごし、大学はボストンのバークレー音楽大学に進学し、その後、アメリカでの生活を経て、2013年にエチオピアへ帰国しました。音楽プロデューサーとしての活動を始め、現在ではエチオピアのポップミュージックやエチオ・ジャズ（エチオピア音楽とジャズの融合）の最前線で活躍しており、2017年11月に和楽器ゴスペルバンドである HEAVENESE がエチオピア公演を行った際にはコラボも行われました。

(<https://www.heavenese.co/story/3-etio-pianoxiao-shi-zhe-zai-tonochu-hui-i>)

毎週、エチオピアの首都アディスアベバのシェラトンホテルとラマダホテルで、自ら演奏を行っており、エチオピアに来られた際は、訪れてみるとアバガス・潮田さんに会えるかもしれません。



潮田さんは一番右のキーボード